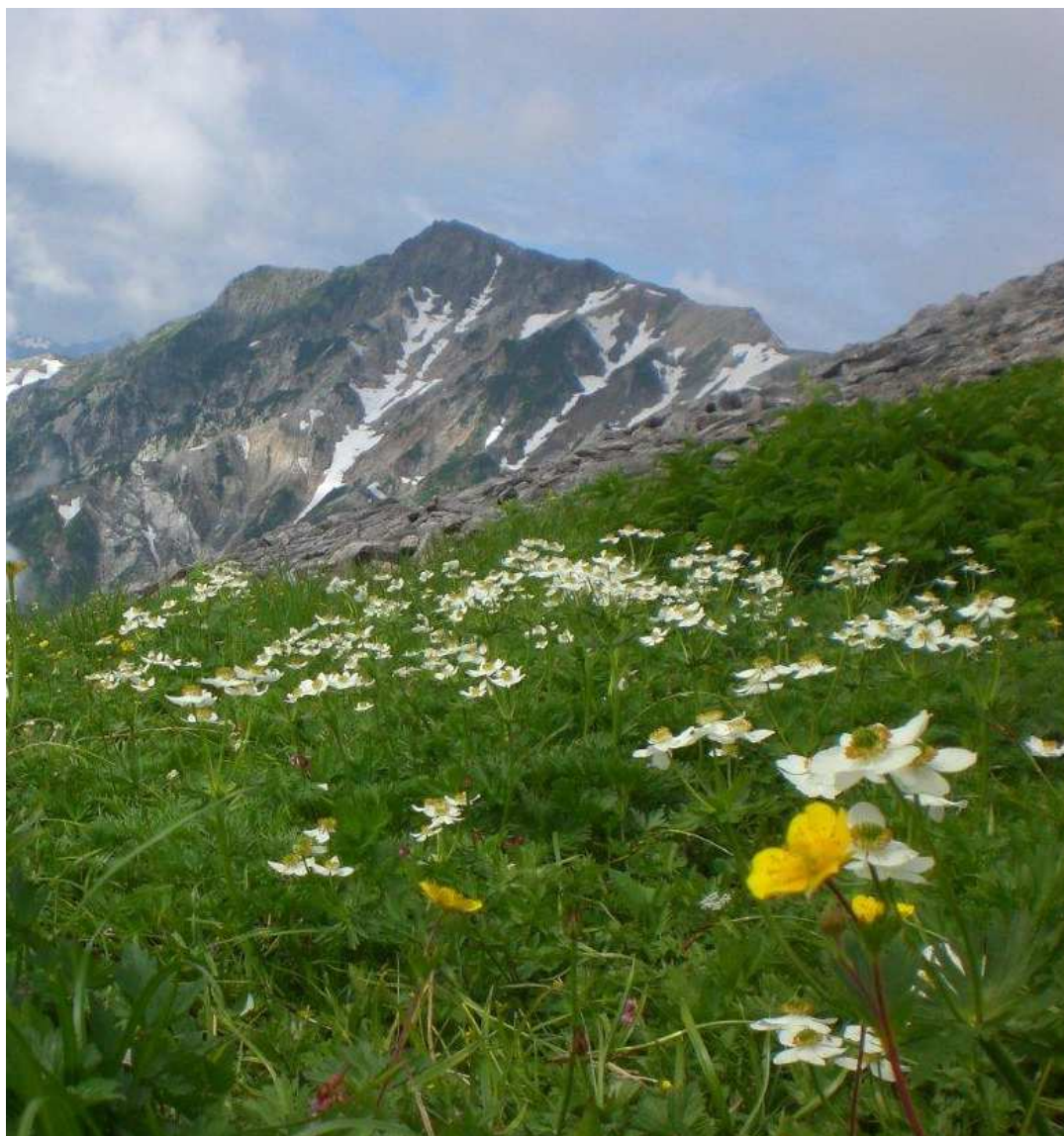


西大和つうしん

2012年 9月号

No. 363



お花畑の向こうに白馬岳：8月6日朝・例会山行

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第363号(2012年9月号)

【目次】

| | |
|---|----|
| 9 月度山行計画..... | 1 |
| 登山バス予告..... | 2 |
| 9 月度・10 月度カレンダー..... | 2 |
| 山行・行事等参加メモ..... | 3 |
| 山行報告 | |
| 自主山行 《7月31日～8月3日》 東北の山 鳥海山・岩木山他(石田)..... | 4 |
| 例会山行1 《8月5日～7日》 北アルプス 白馬岳～小蓮華山(内田)..... | 7 |
| 例会山行1 《8月18日～21日》 北アルプス 雲ノ平～黒部五郎岳(玉越).... | 9 |
| 室内例会だより..... | 11 |

9 月 度 山 行 計 画

～万一の場合に備えて、搜索の基本を体験しましょう～(L:藤本 / 緊急連絡先:)

◆9月2日(日)例会山行 1(県連広域搜索訓練)◆台高の山《高見山北尾根付近》

【本会の集合】8:00 上牧町役場前駐車場

【現地の集合】9:30 東吉野村瀧野(差杉峠に通じる林道入口の広場)

【内 容】遭難が発生したという仮定のもとに、搜索活動の訓練を行います。

～山・古刹・街道を回りましょう。彼岸花が迎えてくれるかも?～

(L:村田 / 緊急連絡先:)

◆9月17日(月・祝)女性部山行◆宇陀の山《三郎ヶ岳》

【集合】8:00 近鉄榛原駅

【コース】榛原駅 8:09 発=(曾爾村役場行きバス)=高井～仏隆寺～小峠～高城山～三郎ヶ岳～諸木野～小峠～高井 15:45 発=(榛原駅行きバス)=榛原駅 【歩程:5:30】

～テント泊を楽しみましょう～

(L:多賀 / 緊急連絡先:)

◆9月22日(土・祝)～23日(日)例会山行 1◆但馬の山《氷ノ山・鉢伏山》

【集 合】22日 午前 07:00 JR王寺駅南口・ミスタードーナツ前

【コース】22日:鉢伏口(大久保)～八子高原交流センター～(50)～高丸山～(15)～千石平～(35)～▲鉢伏山 1221m～(40)～林道出合～(40)～八子高原看板【歩程:3:00】

23日:奈良尾キャンプ場-東尾根登山口～(30)～東尾根避難小屋～(1:30)～神大ヒュッテ～(50)～山頂小屋～(1:15)～氷ノ山越～(60)～地藏堂～(40)～福定親水公園登山口 【歩程:5:45】

～大峰奥駈道も最南端に近い深山幽谷の地、笠捨山の双耳峰にご一緒しませんか～

(L:内田 / 緊急連絡先:)

◆9月30日(日)例会山行 2◆大峰の山《笠捨山》

【集 合】6:00 上牧町役場前駐車場

【コース】白谷トンネル東口～(60min)～大峰奥駈道出合～(25)～佐田辻～(50)～1246mピーク～(40)～▲笠捨山～(30)～1246mピーク～(40)～佐田辻～(35)～大峰奥駈道出合～(40)～白谷トンネル東口 【歩程:5:30(8km)】

※最高200mのアップダウンを何回か繰り返します。

登山バス 予告

～奥高野の眺望を誇る名山を遊歩道からめぐる～ (L:辻 / 緊急連絡先:)

◆10月28日(日)登山バス◆奥高野:《伯母子岳》(1,344m)

【集 合】6:30 JR王寺駅南口 【コース】遊歩道入口～(0:40)～口千丈山～(1:30)～

伯母子岳～(1:00)～桧峠～(0:40)～菅小屋跡～(0:40)～大股橋 【歩程:4:30】

【帰宅時間】18時頃予定 【交通費】会員 3,000円/一般 3,500円

西大和山の会 カレンダー

| 9 月 | | 10 月 | |
|------|-------------------------|------|-------------------------------|
| 1 土 | | 1 月 | |
| 2 日 | 例会山行 県連捜索訓練 高見山北尾根 (藤本) | 2 火 | 県連理事会 |
| 3 月 | | 3 水 | |
| 4 火 | 県連理事会 | 4 木 | |
| 5 水 | | 5 金 | |
| 6 木 | | 6 土 | |
| 7 金 | | 7 日 | |
| 8 土 | | 8 月 | |
| 9 日 | | 9 火 | |
| 10 月 | | 10 水 | |
| 11 火 | | 11 木 | |
| 12 水 | | 12 金 | |
| 13 木 | | 13 土 | |
| 14 金 | | 14 日 | 12日～16日 例会山行 栗駒山・蔵王連峰 (島崎) |
| 15 土 | | 15 月 | |
| 16 日 | | 16 火 | |
| 17 月 | 例会山行 三郎ヶ岳 (村田) | 17 水 | |
| 18 火 | | 18 木 | |
| 19 水 | 『西大和つうしん』原稿締切 | 19 金 | |
| 20 木 | | 20 土 | |
| 21 金 | | 21 日 | 例会山行 大普賢岳 (島崎) |
| 22 土 | 22日～23日 | 22 月 | |
| 23 日 | 例会山行 氷ノ山・鉢伏山 (多賀) | 23 火 | |
| 24 月 | | 24 水 | 『西大和つうしん』原稿締切 |
| 25 火 | | 25 木 | |
| 26 水 | 室内例会 | 26 金 | |
| 27 木 | | 27 土 | |
| 28 金 | | 28 日 | 登山バス 伯母子岳 (辻) |
| 29 土 | | 29 月 | |
| 30 日 | 例会山行 笠捨山 (内田) | 30 火 | |
| | | 31 水 | 室内例会 |

山行・行事等参加メモ

| 50 音 順 | 入 会 順 | | 8/29 室内 例会 | 9/2 捜索 訓練 | 9/17 三郎 ヶ岳 | 9/22 氷ノ 山 | 9/30 笠捨 山 | 10/28 登山 バス | | | |
|--------------|-------------|-----|------------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|-------------------|--|--|--|
| 1 | 4 | 石田 | | | | | | | | | |
| 2 | 23 | 今井 | | | | | | | | | |
| 3 | 16 | 内田 | | | | | L | | | | |
| 4 | 13 | 勝尾 | | | | | | | | | |
| 5 | 25 | 亀高 | | | | | | | | | |
| 6 | 1 | 窪田 | | | | | | | | | |
| 7 | 21 | 阪口 | | | | | | | | | |
| 8 | 8 | 島崎 | | | | | | | | | |
| 9 | 20 | 杉川 | | | | | | | | | |
| 10 | 15 | 杉村 | | | | | | | | | |
| 11 | 5 | 多賀 | | | | L | | | | | |
| 12 | 24 | 高田 | | | | | | | | | |
| 13 | 17 | 高橋 | | | | | | | | | |
| 14 | 7 | 田中悦 | | | | | | | | | |
| 15 | 9 | 田中初 | | | | | | | | | |
| 16 | 18 | 玉越 | | | | | | | | | |
| 17 | 12 | 辻 | | | | | | L | | | |
| 18 | 2 | 都築 | | | | | | | | | |
| 19 | 22 | 橋本 | | | | | | | | | |
| 20 | 11 | 林 | | | | | | | | | |
| 21 | 3 | 藤井 | | | | | | | | | |
| 22 | 14 | 藤本 | | L | | | | | | | |
| 23 | 19 | 的場 | | | | | | | | | |
| 24 | 6 | 三島 | | | | | | | | | |
| 25 | 10 | 村田 | | | L | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | | 合計 | | | | | | | | | |

自主山行

東北の山《鳥海山・岩木山・八甲田山・早池峰山》

【日 程】2012年7月31日～8月3日（7/30 出発・8/4 帰宅）

【参加者】L辻・石田・勝尾・杉村

《鳥海山 7月31日(火) 晴れ》

【コースタイム】 P鉾立山荘(5:35)～御浜小屋(7:25～:40)～七五三掛(8:35)
～文殊岳(9:10)～七高山(10:30)～頂上小屋(11:00)～新山・鳥海山頂
(11:30)～頂上小屋(11:49)～七五三掛(12:05)～御浜小屋(13:45)～
鉾立P(15:07)

7月30日、早朝に奈良を出発。途中富山経由で樹海の中の鉾立登山口駐車場に到着。鉾立山荘は安価で快適、十畳ほどの個室に泊まる。晴れていたが日本海への日没はもやで見えない。

7月31日登山口からしばらくは舗装された登山道で気持ちが良い。シャジンやクルマユリなどが咲き、大きな雪渓下の賽の河原ではチングマなども登場。石畳で整備された登山道で、オコジョが敷石の間か顔を出ししばし観察。御浜小屋で、風景が一変、鳥海湖が眼下に広がる。

お花畑の御田ヶ原を過ぎると八坂の石畳を下る。七五三掛け(しめかけ)で外輪山コースに、雲が切れはじめて山頂が谷の向かいに見える。砂礫のところどころに、イワツリガネ、チョウカイフスマなどが咲き誇っている。

一等三角点のある七高山からは、鳥海山の山頂がすぐそこにあるが、切り立った岩壁で直接行けない、一旦神社のある御室に下りて登り返す。山頂への道は岩場で、上り下りの一方通行になっている。ロッククライミング気分でもどなく登頂するが、狭いので順番待ち。

御室からは、千蛇谷コースに、どんどん下降できるが谷の中は風がなく蒸し風呂状態。雪渓で生き返る、がそれもつかの間、七五三掛けへの登りから再び暑さとの格闘。日陰もほとんどないのでひたすら下りる。下山後寄った道の駅象潟、その温泉も西日で浴室がもっと暑かった。

あっつう

《岩木山 8月1日(水) 晴れ》

【コースタイム】 百沢スキー場P(6:00)～姥石(7:15)～焼止まり避難小屋(8:20)～錫杖清水(9:35)～鳥の海～凰鳴ヒュッテ(10:30)～岩木山(11:07/:30)～凰鳴ヒュッテ・大倉石(12:00)～岩木山八合目P(12:30)

東北は今年一番の暑さとか(毎日そう言っているが)、登りはじめから日差しが強く、スキー場ゲレンデの途中から林に入る、喜んだのもつかの間、姥石(女人禁制時代には女性はここまでしか登れなかった)を過ぎた辺りから鼻こぐり(鼻をこすると言う意味)の急登、水ばかり欲しくなる。

焼け止まり避難小屋は日向にあり、そそくさと通過。すぐに、沢道に入るが、ひどく荒れている。暑いし道が悪い上に急なので小刻みに休む。坊主ころがしと言う地名がわかりやすい。ただ、コザクラ草が諸処に咲いていたのになぐさめられる。

沢の上部、雪渓下の錫杖清水、甘露、甘露、動きたくない気分。鳥海山では、終始沢山の人に出会ったがここでは数人に逢っただけで静かな山と思っていた矢先、鳥の海(カルデラ湖)にさしかかると鬼の頭のような大倉石方向から、子どもの“やっほー！やっほー！”の叫び声と行き交う人々の姿が見える。

凰鳴ヒュッテ(避難小屋)から上は、急な岩場で手ぶらに近い軽装の人でいっぱい。山頂で早めの昼食後下山開始。もとの沢は危険なので八合目からバスで岳温泉方面へ、バスを乗り継いで岩木山神社へ。

神社で無事下山のお礼をし、リヤカー売りのシャーベットの食べる。パインとオレンジ2色の山盛り 100 円で美味でした。

いやされる!!

《八甲田山 8月2日(木) 晴れ》

【コースタイム】 酸ヶ湯P(7:55)～仙人岱(9:30)～八甲田山大岳(10:35)～大岳避難小屋(11:05)～上毛無岱(11:45～12:10)～酸ヶ湯P(13:10)

酸ヶ湯温泉で温泉宿の一夜を過ごし、満ち足りた気分で登山開始。青森トドマツやブナなどが茂る林の中の登山道脇には、硫黄のにおいの立ちこめる荒地のような場所が所々ある。草木の生えない地獄湯ノ沢を横切り針葉樹の林の中を少し登ると、道は木道になり、仙人岱の平坦な草地にでた。

木立の向こうに、仙人岱避難小屋の屋根が見えた。中央の砂地から清水が湧いていて水分補給をする。晴天にもかかわらず、もやで周辺の景色は見え

ていなかったが、高田大岳や南八甲田連山などもガスの切れ目から見えはじめた。お花畑ではヒナザクラが印象的で、やがてジグザグにガラ場を登ると、八甲田大岳の広い山頂にたどりついた。

登ってきた方向と反対側に下山し、大岳避難小屋のトイレは2階にあって快適だった。林の中をどんどん下ると右手方向の田茂泡岳のロープウェイ駅が見え、前方には毛無岱の湿原が広がっていた。木道の回りには、キンコウカが目立った。上毛無岱から長い階段を下り始めると眼下に下毛無岱の絶景が待っていた。日陰がないので足早にこの2段になった湿原帯を通過し、樹林帯を下りるとあっけなく酸ヶ湯だった。やっぱり、あつ〜い！

《早池峰山 8月3日(金) 晴れ》

【コースタイム】 河原坊P(6:17)～頭垢離(7:20)～千丈ヶ岩(8:40)～早池峰山(9:30～10:00)～五目金蔵(10:35)～小田越(11:40)～河原坊P(11:55)

虫とせせらぎの音で寝苦しい夜が明け、やはり晴天、今日も暑くなりそう。

渡渉を繰り返しながら対岸の沢を登る。登り始めてまもなくタマガワホトギスやナデシコなどが出迎えてくれて、期待が高まる。ガラ場に早池峰ウスコキソウが見られるようになり、花を眺めながら快調なペースで登っていく。

頭垢離(コウベコリ)を過ぎると大きな浮き石だらけの岩場になり、日差しも強く、ペースダウンする。打石では大きな一枚岩のフェースを悪天候時だと大変だろうと想像し、気が抜けない道を汗だくになりながら慎重に登る。

山頂に出ると、上空は抜けるような青空。雲の切れ間から岩手山が望めた。避難小屋で350円の携帯トイレを体験、小屋に居合わせた男性に、環境整備の体験談を伺った。

下山は、御田植場の木道をたどり、小田越に下りる。途中、長いはしごがあったが、五目金蔵あたりからハイマツ帯になり花も豊富で、ガラ場の道もさほど苦にならない。樹林帯に入ったと思うまもなく小田越の登山口に出た。そこから車道を歩いていると、ワゴン車から『乗りませんか』の声、

人の情けは自分のためと河原坊まで乗せていただく。

(石田)
ありがとう

例会山行1

北アルプス《白馬岳～小蓮華山》

【日程】8月5日～8月6日

【参加者】L島崎、田中(悦)、藤井、内田、玉越

【コースタイム】

8月5日

猿倉 7:42→→8:52 白馬尻 9:05→→9:25 白馬大雪渓 9:35→→12:05 葱平
(昼食) 12:40→→14:20 村営小屋→→14:50 白馬山荘

8月6日

白馬山荘 6:10→→白馬岳 6:40→→7:23 三国境 7:30→→8:20 小蓮華山→
→10:14 白馬大池 10:31→→天狗の庭 11:48→→蓮華温泉ロッジ 13:53

8月5日

前日に、青春 18切符を使い、亀山経由で名古屋から、中央線で松本、大糸線で白馬に行きました。始発終点の繰り返しでのんびり鉄道の旅を楽しみ、5日に皆と八方 BT で待ち合わせました。猿倉までバスで 30 分、さあ登山開始。

白馬尻までの暑かった事、昨年八ヶ岳に行っているものの、本当に大丈夫がしらという、一抹の不安がよぎる。1 時間少しで白馬尻に着きしばし休憩の後、今日のハイライト大雪渓、話には聞いていたが本当にここを歩ける日が来るとは 3 年前までは想像もできなかった。

雪渓に入ると先ほどとは一変して寒い、バカな私は保温代わりにもなる、腕カバーをなくしてきて、急遽長袖シャツを着る。あちこちに散らばる落石にはらはらしながらも、着実に一步ずつ足を運ぶ。その間も、晴れたりガスがかかったり...

雪渓を過ぎると急登になり、岩もごろごろ、しかし、色とりどりの花が疲れを癒してくれる。葱平で昼食、振り返ると上がってきた、雪渓の雄大きさに感動（レギュラーな登山に満足できない人にはつまらないと感じるかも知れませんが）。

お花を見ながらやがて、村営小屋に付いた頃には雨が少し降り始め白馬山荘に急ぐ、夕食までの時間レストランでティーアンドビールタイム、窓の外には雷鳥の親子づれが見え登山者の目を楽しませてくれました。夕食後は夕日と周辺の方々、日本海と能登半島までもの風景に又感動。

8月6日

夜中の激しい雨に不安もありましたが、夜が明けるとますますの天気、6:10に小屋を出発、すぐ目の前に白馬岳が見えたのに、なかなか着かない、しんどかった。

これからいよいよ、あこがれの小蓮華山に向かいます。景色も、槍ヶ岳、剣岳、鹿島槍などもみえて、最高でした。それにしても、本当に沢山の高山植物、私はほかをあまり知らないの、きっとここ以上のところもあるのでしょうか、縄で囲ってないすぐそばで見られるのがいいですね。

三国境に着いた時5月に亡くなられたお医者さんたちのグループはこのあたりだったんだらうかと話していました。「坂の上の雲」のエンディングの風景に差し掛かった時、ここにこれたことに本当に感謝感謝でした。今日、同行して下さったメンバーが、もし自分の思いだけでしか行動しない人たちなら、この山行は実現しなかったでしょう。

小蓮華山から白馬大池が見えたものの結構アップダウンがあり長かったです。白馬大池で小休止の後蓮華温泉に向かいかけたところで急に大粒の雨が…足場の悪い下りを2時間ほど歩いた後ランチタイム、そして、蓮華温泉についた頃には晴れてきました。

内風呂に入った後、散策のつもりで野天風呂めぐりに行ったら前を行く7人組のおばさんたちに後押しされて、なんと、野天風呂につかりました。数年前うちの会員の方もここにつかりましたが、夜でした。私たちは昼間に遠くのアルプスを眺めながら入りました。

高山植物と、雪渓とそして最後、野天風呂まで楽しんだ山行にお付き合いいただいた皆さん、ありがとうございました。

(内田)

例会山行1

北アルプス<<雲ノ平～黒部五郎岳>>

【日程】2012年 8月 18日(土)～21日(火)

【参加者】L藤井・SL島崎・勝尾・的場・高田・玉越

【コースタイム】

- 8/18 折立 7:45-三角点 9:40-11:30 昼食 11:55-12:20 太郎平小屋
12:55-15:45 薬師沢小屋
- 8/19 薬師沢小屋 5:40-9:00 雲ノ平小屋付近-10:30 三俣祖父岳分岐
-11:10 祖父岳山頂 12:00-12:40 岩苔乗越-13:25 ワリモ岳
-14:15 鷲羽岳山頂-15:40 三俣山荘
- 8/20 三俣山荘 5:00-6:00 三俣蓮華岳 6:30-7:40 分岐-8:15 黒部五郎
小舎 8:25-11:00 黒部五郎岳山頂-12:10 昼食 12:35-13:20
中俣乗越-14:30 赤木岳-15:20 北ノ俣岳山頂-17:15 太郎平小
屋
- 8/21 太郎平小屋 5:40-9:45 折立 10:30-11:12 亀谷温泉-有峰口
13:46-14:35 富山 16:30-21:30 新大阪

8/18 晴れ一時雨

折立ヒュッテで準備体操を済ませたら、いよいよ長い山行への出発だ。登山口をくぐると、たくさんの登山者とすれ違いながら、樹林帯の中を進む。途中、小熊を見たという人がいてドキドキしたが、幸い遭遇することはなかった。ゴロゴロ石の広い道を登る頃には、有峰湖が見えてくる。だんだんと空が曇りはじめ、遠くで雷の音が聞こえる。(後日この雷が槍ヶ岳に落ちたと判明) 太郎平小屋に着くころ雨が降り出し、屋根のあるところで合羽を着る。

雨が落ち着き太郎平小屋を出ると、薬師沢へ向かう木道を進む。ほとんど平坦な木道だが、雨に濡れて滑りやすい。何度か小川を横切ると薬師沢小屋に着く。古い小さな小屋で、少し傾いている。沢登り目当ての客も多く、テラスではすでに彼らの宴会が始まっていた。

8/19 晴れ一時小雨

本日の行程は恐怖の吊橋渡りからスタートする。清流の上を一步ずつ渡りき

ると、急坂にとりつく。岩や木の根が濡れ、苔がついているので大変滑りやすい。登りの我々は、体全体を使って息を切らしながらも高度をぐんぐん稼いで行けるのだが、下りの登山者にはなかなか厳しいコースだ。

急登を登りきると木道に出る。アラスカ庭園あたりでは視野が開け、日本最奥の楽園・雲ノ平の空中散歩となる。お天気も良く、薬師・赤牛・水晶・鷲羽などがぐるっと見渡せる。花は綿毛のチングルマやハクサンイチゲ・ミヤマリンドウ・コイワカガミなどが咲いている。岩苔乗越あたりで小雨に遭うが、憧れの鷲羽岳に登頂。ガスであまり展望は良くなかったが、山を降り、三俣山荘に着くころには鷲が大きく羽を広げる雄姿を見ることができた。

8/20 快晴

本日の行程はとても長いので、朝食を取らずに出発する。三俣蓮華岳に登りながら、常念・槍・穂高の山々が見渡せる。展望のよい山頂での朝食は、とても贅沢な気分だ。暗い木々の間を下ると黒部五郎小舎。しばし休憩したのち、カールコースを登っていく。ハイマツの緑と岩の灰、雪渓の白が本当に美しい。日射しが強く、登りはしんどかったが、山頂の大展望には息をのむ。このままずっと眺めていたい気分だが、まだまだ先が長い。

山頂を辞してからは徐々に高度を下げていくが、赤木岳・北ノ俣岳を越えるので登り降りの繰り返しとなる。中ノ俣乗越付近で2班に分かれて行動する。北ノ俣岳の手前では倒れている男性がいて、連れの女性が小屋に電話をかけていた。第1班が北ノ俣岳を越えたときに、レスキューらしき急ぎ足の男性とすれ違い、その後富山県警のヘリが頭上を通過していった。

太郎平小屋の赤い屋根が見えてからがまた長い。しかし雨が降らなかったのも、木道も足元を気にせずぐんぐん進むことができた。やっとの思いで到着したのは17時過ぎ。第2班は約1時間半後に到着。きれいな夕日に迎えられた。

8/21 快晴

太郎平小屋を出ると、広い緩やかな道を下っていく。遠く立山・剣岳まで見渡せる。折立まで下りて、バスで亀谷温泉へ。疲れと汗を洗い流して、美味しい昼食をお腹いっぱい頂いた。今テーブルを囲む皆さんのお陰で、大きなケガもなく無事下山できたと思うと胸もいっぱいになった。ありがとうございました。

(玉越)

室内例会だより

【日 時】2012年7月29日(日) 15:00～16:50 事務所

【出席者】島崎、林、杉村、内田、藤本、三島、村田、多賀、田中(悦)、田中(初)、藤井、辻、勝尾、玉越、的場、杉川、阪口、橋本、高田、亀高、都築

1. 山行案内

8月4日(土)～7日(火) 例会山行1 北アルプス(白馬岳) L島崎

8月17日(金)～21日(火) 例会山行1 北アルプス(雲の平～黒部五郎岳) L藤井

8月26日(日) 例会山行2 大峰の山(前鬼不動七重ノ滝) L都築

9月22日(土・祝)～23日(日) 例会山行1 (氷ノ山・鉢伏山) L多賀

2. 山行報告

6月24日(日) 夏山訓練山行 大峰の山(稲村ヶ岳) L藤本 16名

7月1日(日) 県連ハイキング・リーダー-学校訓練山行(白滝谷～打見山) 参加者田中(悦)他1名

7月2日(月) 夏山訓練山行 大峰の山(釈迦ヶ岳・大日岳) L島崎 7名

7月8日(日) 例会山行1 大峰の山(小峠山) L杉村 13名

7月15日(日) 例会山行2 宇陀の山(仏隆寺～室生寺) L都築 6名

2. 連絡その他

・県連より報告

テーピング講習会(7月7日実施) 参加者約28名

グリーンハイク(5月27日実施) 報告 参加者 182名

チャレンジハイク9月30日(日) 鳥見山 近鉄榛原駅午前9時30分集合

奈良ハイキングクラブ 会創立40周年 平均年齢63歳

・7月29日(日) 暑気払い 韓日亭 参加者27名 OB7名参加

・会長よりテーピングの仕方の講習

・運営委員会(13:00より開催)からの報告

① 会則の修正(文言等の修正)

② 山行規定の修正(7条の文言、車両規定等)

③ 夏山山行のあり方

(1) 夏山山行には、3回の内1回は参加する。

それに伴い山行規定第4条により遭対基金に会員全員5口以上加入すること

(2) 期間と場所については事前に意向調査をする

④ 暑気払いを7月末から9月末(最終の日曜日)に変更

⑤ 自主山行については、原則として山行計画書を提出すること

(都築)

第 363 号 (2012年 9 月号)

西大和つうしん

2012年 8 月 29 日発行

発行責任者 島崎 隆

編集責任者 藤本武司

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会

<http://www.nishiyamatoyama.org/>